

没後80年記念新渡戸稻造博士命日前夜祭 記念講演会

日 時 平成 25 年 10 月 14 日(月)

場 所 サンセール盛岡

講 師 橋 本 弘 正 氏

元開成学園専任教諭 (現・非常勤講師)

演 題 「『武士道』から高校生が学ぶもの」

【講師紹介】



開成と 60 年をともにした生き証人と呼ばれる。

昭和 33 年に開成高校を卒業後、43 年に早稲田大学大学院文学研究科博士課程を修了する。

昭和 53 年から平成 22 年まで開成学園専任教諭を務め、名物漢文教師として生徒たちに親しまれる。平成 22 年から海陽学園顧問・特任講師及び開成学園講師資料室特任職を兼任し現在に至る。

開成学園の生徒たちに『武士道』を読ませるため、開成版『武士道』(大森恵子氏訳)を作成し、その精神を生徒たちに伝えている。

著書は「漢文入門」・「漢文句法」「大学入試・漢文ゼミ」(以上桐原書店)、「大学入試ゼミー漢文」(旺文社)ほか。

論文は「韓非子に関する一考察」・「上代シナ思想に於ける礼」ほか。

趣味は歴史遺跡散策、書画鑑賞、読書。



【書籍紹介】 「高校生が読んでいる『武士道』」(大森恵子著、角川書店)

「本当のエリートとは、自分のことは二の次にして、まず社会に貢献する必要があるという自覚をもって公共のために生きる者のことである」

この意識をもってもらいたく、著者の大森恵子さんは新渡戸の『武士道』を借りて日本人の精神を中・高生に伝えている。そのきっかけをつくったのが橋本弘正先生である。

主 催：新渡戸稻造博士命日前夜祭実行委員会 会長 内川穎一郎

新渡戸稻造会／(財)新渡戸基金／新渡戸基金維持会／北東北・日本アメリカ協会／岩手台湾懇話会